

3年間で育まれる 「西高力」 とは

「西高力」とは「自ら考え、課題を発見し、その課題を解決する力」です。西高3年間の「学習」「学校行事」「部活動」などを通じて、生徒は多くのことを吸収し、自らの力を蓄え、未来へと飛翔していきます。人生は選択と決断の連続です。自ら考え、自ら決断し、自ら行動を起こす。3年間のさまざまな体験の中で、生徒はたくましく成長していきます。浦和西高校ならではの学校生活で育つ「西高力」を大切にしていきます。

確かに高度な **学力**

学校の授業を中心に、幅広い科目を学習し、学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を確実に育みます。さらには、教育活動全体を通して、「読解力」「論理的思考力」など



高度な学力が身につけられるよう配慮します。こうして「**確かに高度な学力**」を3年間で着実に身につけさせ、生徒

一人一人にとっての第一志望の進路を実現します。

授業のほかに、学習合宿、早朝からの自習室開放などで生徒の主体的な学習意欲を喚起しています。また、個別指導、補講・補習の充実により実力養成を図っています。一方、生徒による授業アンケートを年2回実施し、教員相互の授業見学を行うなどして授業改善に努めています。また、充実した教育課程による幅広い履修により、5(6)教科7(8)科目型試験に対応しています。こうした中、難関大学へのチャレンジに向けて進路相談・指導体制を充実させ、進路についての目的意識を醸成し、自覚を促してもいきます。さらには、「高大連携事業」により埼玉大学と連携し、大学の単位を修得することもできます。

信頼される **人間力**

将来、社会の各分野でリーダーとして活躍できる人材を育成する伝統校として、高い志を抱き、自らを継続的に高めていく姿勢を育むことに力を入れます。また、あらゆる場面で「問題解決力」「創造的思考力」が身につくよう指導します。さらには、日本の歴史と文化に対する深い理解を促すとともに、他の国や地域の歴史と文化への関心を喚起し、国際社会で活躍する上で必要となる、自国の文化・価値観とは異なるものを理解する態度も育成します。グローバル社会を生き抜いていくために、国際語である英語の力と理数のセ

ンスを高めながら、「コミュニケーション能力」「リーダーシップ」「使命感」「公共心」「規範意識」や「他者を尊重し切磋琢磨しながらお互いを高め合う力」などを備えた人材の育成を目指します。また、「責任感」「柔軟な発想」「社会形成能力」「社会貢献意識」「心優しさ」「意欲」「忍耐力」「自分らしい生き方や成功を追求する力」「ボランティア精神」なども育て、「**信頼される人間力**」を磨いていきます。



たくましく健やかな **心身**

「**たくましく健やかな心身**」を学校生活全般で育てます。部活動や学校行事などを奨励し、「最後までやり抜く精神力」と「豊かな情操」を様々な場面において培い、学習との両立を図ります。周囲の事象に高い興味・関心・意欲を持ち、自ら考え、自ら決断し、自ら積極的に行動する力を育てます。豊かな人生を歩むため、キャリアガイダンスを整備するとともに、生徒の心の悩みに的確に対応するため、教育相談体制を充実させ、カウンセリングや保健指導を積極的に行い、心身の健康を保持増進させます。すべての教育活動に

おいて、「自他の生命を尊重する態度」「人権感覚」「共生社会に生きる姿勢」「規律ある態度」を育てます。一方で、生徒の安全確保や事故防止も徹底していきます。



真の「自主自立」のもと、生徒たちが簡素・清潔・軽快を旨とした品位ある学校生活を送れるよう継続的に支援していきます。